



令和6年度

チャレンジ応援プロジェクト活動報告会  
地域貢献部門（個人申請）

## マチマキプロジェクト

～埼玉県飯能市における「景観まちづくり」の実戦～

埼玉大学大学院理工学研究科博士前期課程

小山 駿

# 飯能マチマキプロジェクトとは？

飯能地域の豊かな森林資源をつかって、

地域のみなさんと一緒に薪をつくり、

薪をまちなかでデザインしながら乾燥させることで、

飯能らしいまちなみを生み出すプロジェクト

# 埼玉県飯能市ってどんなところ？

対象地域	埼玉県飯能市
位置	埼玉県南西部
人口	約7万8千人
アクセス	西武池袋線で首都圏から42分
将来都市像	水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう

首都圏からの近さや豊かな自然が特徴



多くの人に利用される飯能河原



最短42分

飯能市HPより

飯能市の位置と首都圏とのアクセス

産業：以前は林業と織物産業が盛ん  
現在は観光客も多い

林業：西川材

織物：店蔵絹甚



あけぼの子ども森公園



飯能祭り



# 【課題】 中心市街地で森林文化を感じられない

飯能の自然や歴史文化を感じられる空間づくりが求められている

視点  
01

居心地が良く歩きたくなる  
都市環境の充実



- ・だれもが安全安心に利用できるまちづくり
- ・車中心の空間から人中心の空間への転換
- ・まちなかの回遊性の向上

視点  
02

水と緑、歴史や文化  
を感じられる空間づくり



- ・水や緑のある癒しの空間づくり
- ・歴史や文化と新たな魅力が融合したまちなみ景観づくり
- ・一息つける、集える憩いの空間づくり

視点  
03

まちなかで暮らす・働く  
にぎわいの創出



- ・新たな魅力ある空間を生み出す空き活用の活用
- ・にぎわいのにじみ出しによる駅からまちなかへの動線づくり
- ・まちなか居住の促進

視点  
04

多様なつながりが生まれる  
きっかけづくり



- ・地域の多様なプレーヤーの発掘と交流
- ・多様な人を受け入れる居場所づくり
- ・まちなかに住む、働く、通う人たちとの出会いの機会づくり

視点  
05

柔軟なアイデアが出会う  
共創の機会づくり



- ・新たなチャレンジが生まれる場をつくる
- ・創造力を刺激するモノ、コトが出会う場をつくる
- ・小さく始めて育てる、稼ぐ力の創出

飯能駅周辺の様子



R6年飯能市策定：飯能まちなか未来ビジョンより

(Google earthより)

ポイント

飯能市が策定した飯能まちなか未来ビジョンの中でも重要視！

# 森林と人が豊かな関係を築く、「森林文化」の創造

飯能地域の豊かな森林資源をつかって、  
地域みなさんと一緒に薪をつくり、  
薪をまちなかでデザインしながら乾燥させることで、  
飯能らしいまちなみを生み出すプロジェクト

飯能らしい景観まちづくりを行う

飯能市の将来都市像

水と緑の交流拠点  
森林文化都市 はんのう

森と人との豊かな関係を生み出す



森林・自然



文化・人



薪（森林文化）

多くの人に自然や木を身近に感じてもらいたい！

# 薪割り体験と薪による商店街デザイン

## 企画① 地域のイベントで地域住民と一緒に薪割り

- 飯能地域で開催されるイベントで、まちなかに並べる薪を、地域の皆さんと一緒に割るための**薪割り体験会を実施**する。

## 企画② 商店街における景観まちづくり社会実験

- **飯能銀座商店街を薪を使ってデザイン**して、飯能らしいまちなみを生み出す**社会実験**を実施する。

期間限定のイベント的に  
森林文化が溢れるまちなみを生み出す！

# 飯能市の3つのイベントで薪割り体験会

6月

7月

8月

9月

10月

11月



**飯能夏祭り**  
7月13日、14日



**森と住まいの  
木づかいフェスティバル**  
10月20日



**飯能祭り**  
11月2日、3日

# 子どもから楽しめる安全な薪割り体験



薪割り体験の様子

# 木づかいフェスティバルでの薪割り体験



薪割り体験の様子

# 飯能でのお祭での薪割り体験の様子



お祭に来た人がふらっと、薪割り体験

# 地域住民のみなさんと薪割り体験を実施



飯能夏祭り  
527人

木づかいFes  
141人

飯能祭り  
527人

さいたま市の  
小学生  
33人

合計 1 2 2 8 人と薪割りを実施

# 薪割り体験ではアンケート調査を実施

## アンケート調査を実施

### 受付時の質問項目

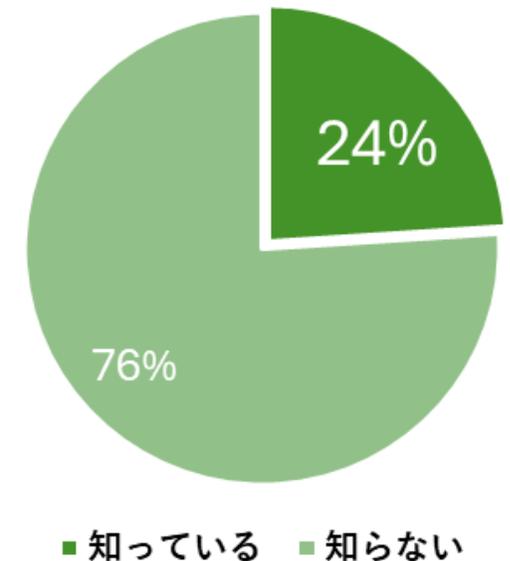
- Q1 薪割り体験者の年齢
- Q2 薪割り体験者のお住まい
- Q3 森林文化都市の知名度
- Q4 薪割り経験の有無

### 体験後の質問項目

- Q1 まちづくりへの参加経験
- Q2 薪の活用についての興味
- Q3 薪の活用方法の希望
- Q4 自由記述の感想

今後の飯能市でのまちづくりや  
木育活動にデータを活用

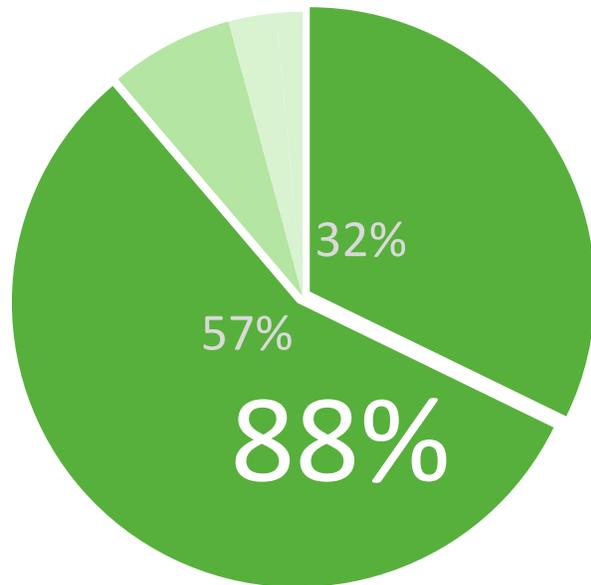
森林文化都市の知名度



# 自分が割った薪がまちなみを彩るマチマキプロジェクト

直接、自分の手で割ったからこそ生まれる愛着

つくった薪の今後について



■非常に興味がある

■ある程度興味がある

■どちらでもない

■あまり興味がない

■全く興味がない

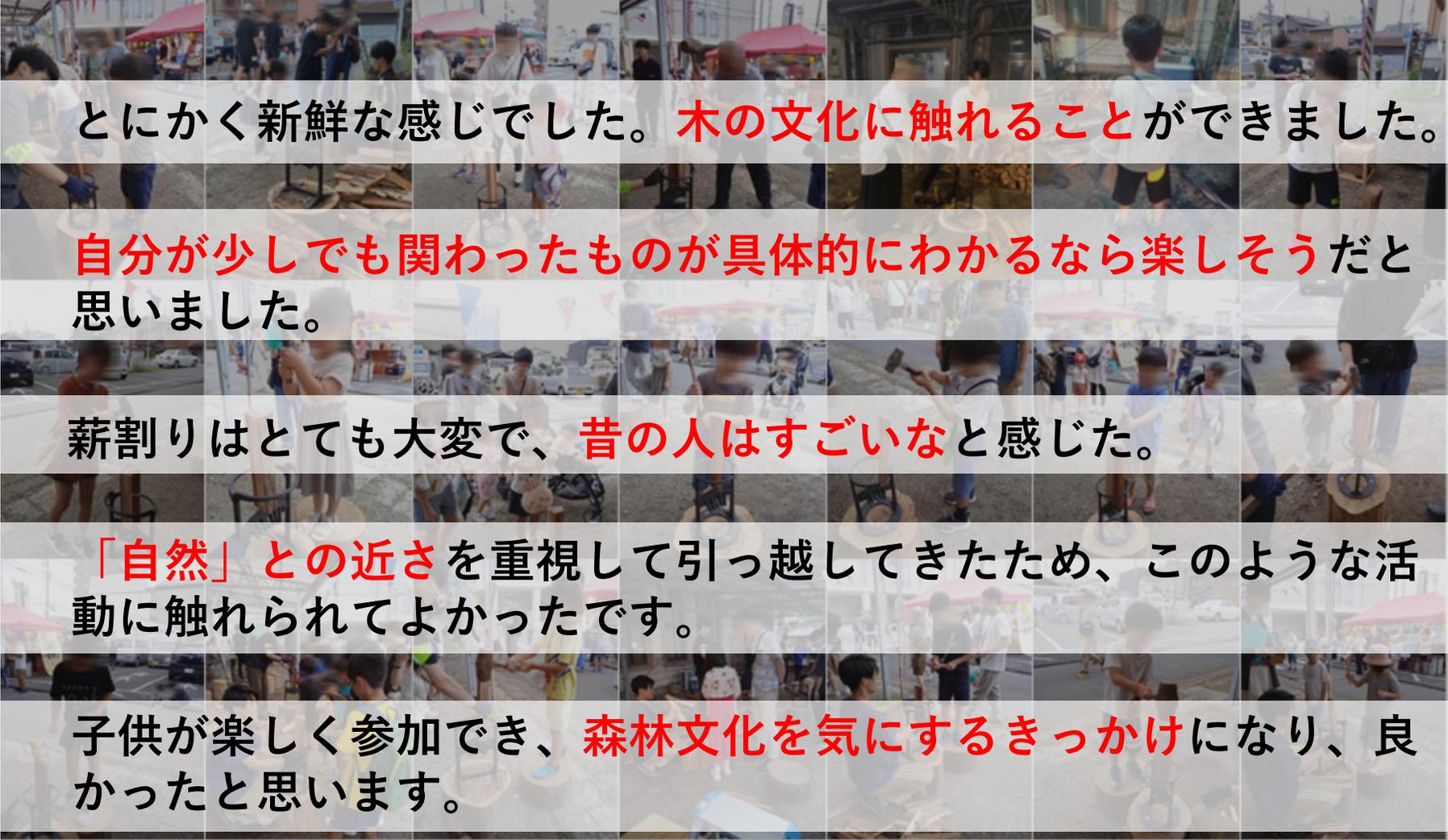
有効回答数：813

約9割の人が  
自分がつくった薪が  
今後どうなるのか、  
興味を持っている



飯能らしい景観づくりが  
自分事になっていく

# マチマキプロジェクト薪割り体験の感想



とにかく新鮮な感じでした。木の文化に触れることができました。

自分が少しでも関わったものが具体的にわかるなら楽しそうだと思います。

薪割りはとても大変で、昔の人はすごいなと感じた。

「自然」との近さを重視して引っ越してきたため、このような活動に触れられてよかったです。

子供が楽しく参加でき、森林文化を気にするきっかけになり、良かったですと思います。

# マチマキプロジェクトの薪になる木



西川材の間伐材を  
薪の原木として活用

木の駅・ものづくり合同会社の協力の  
もと、**下名栗共有林の間伐材**を活用



針葉樹の杉の木

割りやすい

# 活用されずに捨てられてしまう木を活用

## 埼玉大学構内のケヤキの木が倒れた！



埼玉大学の緑が溢れる構内

2024年7月24日の突風により、  
大きなケヤキの木が倒れてしまった。

**普通なら処分されてしまう**



**捨てられてしまうなら薪にしよう！**

# 薪の作成について（埼玉大学構内の倒木の活用）

倒木の一部、約1トンを薪に活用

まちに並べる薪として活用



①業者が倒木を解体

②運べるサイズに

③トラックで運搬



④玉切り(薪の長さにカット)

⑤マシンで薪割り



# さいたま市の小学生との薪割り体験

## 飯能市の木材とケヤキの倒木を使った木育



飯能産の5つの木材を使用

ポイント 樹種ごとに特徴が異なる

自分の目、耳、鼻、手で違いを感じる



普段触れることの無い、自然体験

飯能のまちに並べる薪として活用

マチマキプロジェクトの特徴

# 薪割り体験で作成した薪を活用するための準備



作製した薪を社会実験に向けて束ねて保管



# 飯能マチマキプロジェクト 景観まちづくり社会実験

場所：飯能銀座商店街

期間：令和6年11月9日～17日

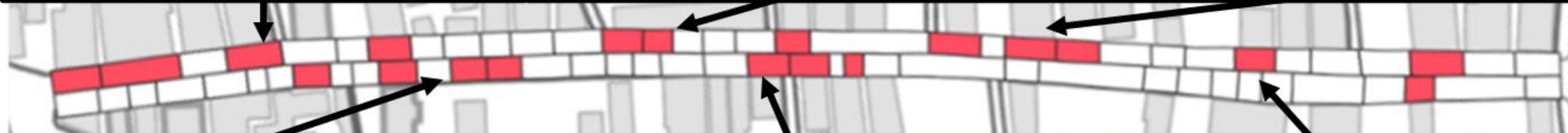
# 薪で商店街をデザインする景観まちづくり社会実験

## 商店街の24箇所に薪をデザインして設置

### 景観まちづくり社会実験の実施概要

実施期間	令和6年11月9日～令和6年11月17日（本調査） 令和6年10月23日～令和6年10月26日（事前調査）
対象区域	飯能銀座商店街
調査形式	写真撮影を使った景観評価、歩行者通行量、 商店街滞在時間、アクティビティ調査、アンケート調査
内容	<b>森林文化都市らしい景観づくりの社会実験</b> 中心市街地にある飯能銀座商店街の数か所に薪をデザインして設置し、 飯能地域の自然と歴史・文化を感じられる景観を創出する。

## 薪を設置するためのオブジェクトも設計・製作



# デザインするためのオブジェクト制作

オブジェクトの作成①



地元の工務店との連携



オブジェクトの作成②



西川材の2次利用材の活用



オブジェクトの作成③



地域住民への説明会



# 薪でデザインした空間が使用されている様子



# 写真撮影による景観評価(写真投影法)の調査方法

お題

まちを歩く中で【気になったもの】の写真を取ってください

～散策中～



なんだか  
このお店いいな



～撮影時のヒアリング～

写真を撮影したら、撮影した写真を見ながら**3つの質問**に回答してもらう。

Q1 (撮影対象)何の写真を取りましたか？

Q2 (撮影理由)どうして、その写真を撮りましたか？

Q3 (連想)撮影した写真に写るまちなみから、連想される地域の特徴はありますか？

どのように景観を認識しているか

# 写真投影法の実施概要と対象者情報

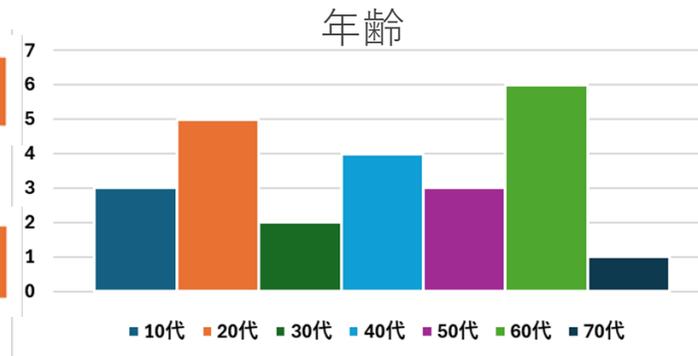
## 24名の対象者が合計239枚の写真を撮影

### 写真投影法の実施概要

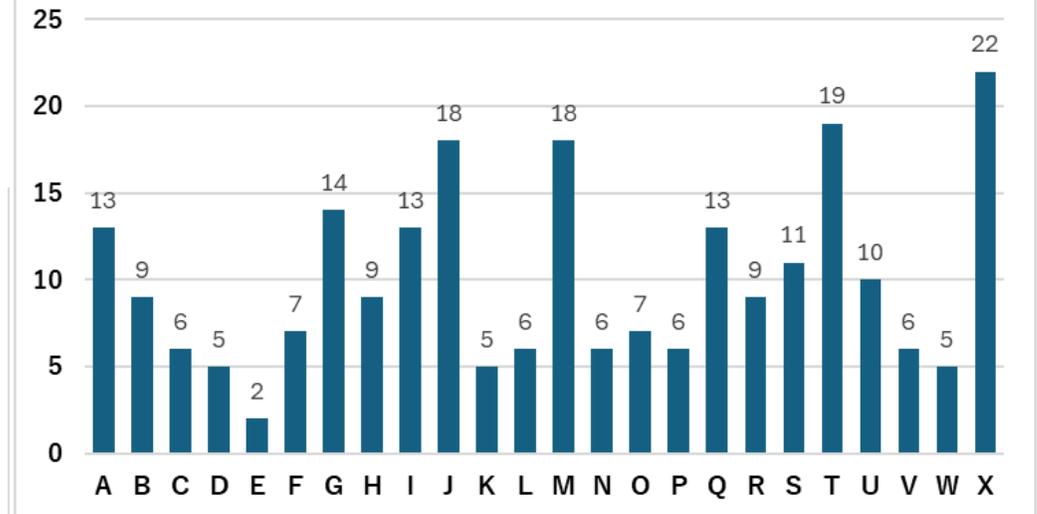
調査実施日	対象者の抽出方法
2024年11月9日 土曜日	商店街の入り口付近の通行人で協力依頼に承諾した方。
2024年11月10日 日曜日	
2024年11月13日 水曜日	
2024年11月16日 土曜日	撮影機材
2024年11月17日 日曜日	タブレット端末

計239枚の写真を撮影し、各写真に対して撮影対象、撮影理由、連想されるものを回答

### 対象者（24名）の基本情報



各対象者の有効撮影枚数（計239枚）

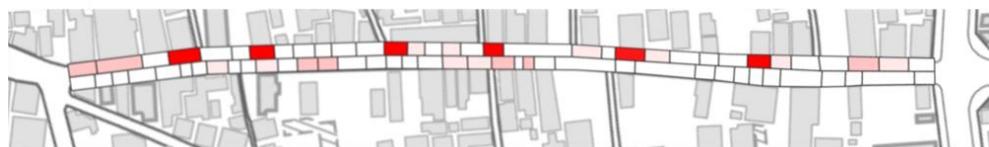


# 写真投影法による景観評価（薪設置の効果）

設置した薪を撮影対象として14枚の写真が撮影された

写真撮影調査結果（薪設置の効果）	
撮影対象に薪を含む写真	14枚/239枚
薪の発言がある写真	35枚/239枚
薪が写り込む写真	103枚/239枚
薪の発言がある撮影場所	17箇所/71箇所
写真撮影を伴わない薪の発言	10回
設置された薪によって連想されたもの	
豊かな自然、西川林業、地域活性化など	

薪の写る写真の撮影対象となっている敷地



0 1~3 4~6 7~

対象【木】と評価の繋がり	
感情的好意	0
親近感	2
美的好意	0
調和感	8
新鮮感	5
活力感	3
行動誘因性	0
記憶喚起	0
期待外れ	0
違和感	0
美的欠如	0
荒廃感	0
感情的嫌悪	0
新しさ	1
古さ	1
対比効果	1
疑問喚起	4

木×調和感の写真例（8枚）



木×新鮮感の写真例（5枚）



木×疑問喚起の写真例（4枚）



# 写真投影法における薪に関する発言の分布

薪の設置されたまちなみから、飯能の自然や林業が連想された

写真撮影調査結果（薪設置の効果）	
撮影対象に薪を含む写真	14枚/239枚
薪の発言がある写真	35枚/239枚
薪が写り込む写真	103枚/239枚
薪の発言がある撮影場所	17箇所/71箇所
写真撮影を伴わない薪の発言	10回
設置された薪によって連想されたもの	
豊かな自然、西川林業、地域活性化など	



## 薪に関する言及が多い敷地

木を活用した和風の店構え、個性的な看板が目立つメガネ屋、古い商店街の雰囲気を持つ陶器屋

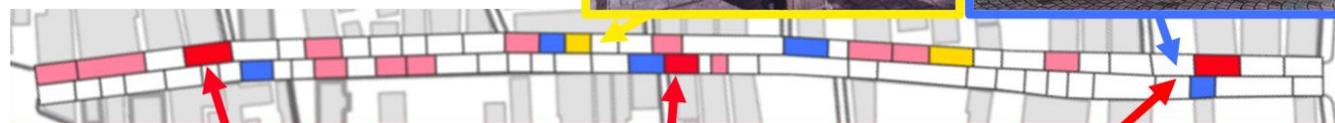
## 薪を設置したが言及がない敷地

ベンチの下に設置し、薪の断面のみを見せた敷地、少量の薪を設置した敷地

## 薪のまちなみから連想されたもの

薪のある街並みから飯能地域の豊かな自然や西川林業を連想する対象者が多い

継承コードによる景観形成が地域らしさを感じさせる効果を持つことが示された。



■ 薪の発言(4~5回)   
 ■ 薪の発言(1~3回)   
 ■ 薪設置だが発言せず   
 ■ 薪未設置だが薪の発言

# マチマキプロジェクト実施による成果

## 飯能らしい景観まちづくりの実戦

薪割り体験の実施と仮設的な飯能らしい景観整備

薪割り体験参加者

計 1 2 2 8 人

商店街での薪の設置個所

2 4 か所をデザイン

森林と人が豊かな関係を築く、「森林文化」の創造を実現

アンケート調査や社会実験の調査結果は研究室や飯能市と連携して  
今後の飯能市での景観まちづくりにおいて活用していく

今後 : 私自身のライフワークとして飯能市での活動を継続していく

# プロジェクト後の薪とオブジェクトの活用

飯能マチマキプロジェクト薪使用  
「親子で楽しむ焚火体験」  
(薪割り・火起こし・焚火・マシュマロ焼き)

3/20(木・祝)・3/23(日) 13:00～16:00

雨天中止【定員3家族15名】



親子でのんびりと焚火を楽しみます。初めての方でも大丈夫。スタッフが薪割りから火起こし片付けまでノウハウを教えます。お楽しみは焚火を眺めながらのホットドリンクとマシュマロ焼きです。今回使用する薪は昨年「飯能マチマキプロジェクト」として大学生が中心となり多くの皆様が薪割り体験をした薪です。

※電車でお越しの方は西吾野駅から送迎いたします。

📍 喜多川キャンプベース (西武秩父線「西吾野駅」下車徒歩25分)

👨‍👩‍👧 一家族 3,000円

👥 喜多川キャンプベーススタッフ

申し込み  
問い合わせ

喜多川キャンプベース TEL: 042-978-5511



※QRコードからお申込みください。

乾燥した薪は**地域のキャンプ場**と連携して**焚火体験**などで活用

社会実験終了後、薪は回収したが、  
木製オブジェクトは継続して活用

設計の段階から社会実験後の活用も視野に入れてデザインしている





# ご清聴ありがとうございました

主催：飯能マチマキプロジェクトチーム

共催：NPO法人埼玉ハンノウ大学

後援：飯能市、飯能信用金庫、飯能商工会議所、  
奥むさし飯能観光協会、飯能銀座商店街